

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	地域と看護を知る実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	通年	教室名	実習施設
担 当 教 員	中原真理子	実務経験と その関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》						
地域で暮らし人々とその人たちを支える人やしくみ、地域での看護の活動を知る。看護の対象である人の暮らしを知ること で今後の看護について考えることを目的とする。						
《成績評価の方法と基準》						
実習態度、出席状況、学習内容、コミュニケーション、看護技術等により総合的に判断する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
各教科書						
《授業外における学習方法》						
実習カエンテーション(①実習ガイド説明 ②実習要項・目標達成シートについて ③リフレクション演習 ④実習マナー ⑤カン ファレンスについて ⑥実習グループ別GW ⑦目標達成シートの助言)を実施し、実習準備をする実習後は、実習の学 びをまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
実習要項をよく読んで、実習内容、到達目標を理解して実習に臨むこと。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	地域で暮らす中にどのような社会資源があるのか理解するこ とができる。	所持している教 科書・参考書	実習要項を読み、この 実習で何を学ぶのか、 また、どのようなことが学 べるのかをイメージす る。 目標達成シートの記載	
		各コマに おける 授業予定	社会福祉協議会の地域での取り組み、互助と自助とのつな がりを学ぶ。			
第 2 回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	職能団体である看護協会について理解できる。 地域での医療体制の仕組みを理解する。	所持している教 科書・参考書	実習記録	
		各コマに おける 授業予定	看護協会の役割としくみをとおして学習する。			
第 3 回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	地域で暮らす人の生活を理解する	所持している教 科書・参考書	実習記録	
		各コマに おける 授業予定	地域で暮らす人の生活			
第 4 回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	地域で暮らす人々の生活の中に、どのよう福祉があるのか理 解できる。	所持している教 科書・参考書	実習記録	
		各コマに おける 授業予定	地域で暮らす人々と、福祉の実際を体験する。			
第 5 回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	実習のリフレクション。	所持している教 科書・参考書	実習記録 評価表 自己評価	
		各コマに おける 授業予定	実習の学びと課題をふりかえり、学びを共有する。			